



頁 四 日 本
本 報 創 設 於 一 八 八 六 年 十 月 十 日
社 址 東 京 市 丸 內 本 町 一 番 一 號
電 報 掛 號 日 報 二 五 八 六
電 話 掛 號 日 報 二 五 八 六
代 理 所 凡 欲 代 理 本 報 者 請 向 本 報 接 洽

不信任案提出と 清浦首相の決意

【東京電】清浦首相は、今日閣議を開き、不信任案の提出に決意を示した。清浦首相は、今日閣議を開き、不信任案の提出に決意を示した。清浦首相は、今日閣議を開き、不信任案の提出に決意を示した。

現内閣は恩赦の 言渡しを可能と信ず

【東京電】清浦首相は、今日閣議を開き、恩赦の言渡しを可能と信ず。清浦首相は、今日閣議を開き、恩赦の言渡しを可能と信ず。清浦首相は、今日閣議を開き、恩赦の言渡しを可能と信ず。

政友党内閣態度 領袖連の言草

【東京電】政友党内閣態度、領袖連の言草。政友党内閣態度、領袖連の言草。政友党内閣態度、領袖連の言草。

バラ建築期間延長 市民の迷惑と整理執行を考慮

【東京電】バラ建築期間延長、市民の迷惑と整理執行を考慮。バラ建築期間延長、市民の迷惑と整理執行を考慮。バラ建築期間延長、市民の迷惑と整理執行を考慮。

各省復舊 新刑罰法要點

【東京電】各省復舊、新刑罰法要點。各省復舊、新刑罰法要點。各省復舊、新刑罰法要點。

總裁に決議書送致 政友院外閣より

【東京電】總裁に決議書送致、政友院外閣より。總裁に決議書送致、政友院外閣より。總裁に決議書送致、政友院外閣より。

政府不信任 提案申出

【東京電】政府不信任、提案申出。政府不信任、提案申出。政府不信任、提案申出。

外人排斥勸告か 歸化権なき

【東京電】外人排斥勸告か、歸化権なき。外人排斥勸告か、歸化権なき。外人排斥勸告か、歸化権なき。

倒閣運動成否 政友會の響背に懸る

【東京電】倒閣運動成否、政友會の響背に懸る。倒閣運動成否、政友會の響背に懸る。倒閣運動成否、政友會の響背に懸る。

裁辭職勸告は 故神田男後任

【東京電】裁辭職勸告は、故神田男後任。裁辭職勸告は、故神田男後任。裁辭職勸告は、故神田男後任。

鮮米協会の成立は 此際鮮米の聲價を更に

【東京電】鮮米協会の成立は、此際鮮米の聲價を更に。鮮米協会の成立は、此際鮮米の聲價を更に。鮮米協会の成立は、此際鮮米の聲價を更に。

露支會議開會促進 吉林各團體旅大回省督促

【東京電】露支會議開會促進、吉林各團體旅大回省督促。露支會議開會促進、吉林各團體旅大回省督促。露支會議開會促進、吉林各團體旅大回省督促。

決して至難ではない 勿論極力交渉は試みた

【東京電】決して至難ではない、勿論極力交渉は試みた。決して至難ではない、勿論極力交渉は試みた。決して至難ではない、勿論極力交渉は試みた。

佛對獨回答書手交 任樞密院議長

【東京電】佛對獨回答書手交、任樞密院議長。佛對獨回答書書手交、任樞密院議長。佛對獨回答書書手交、任樞密院議長。

東京の復興気分 十三年度の勸業に就て

【東京電】東京の復興気分、十三年度の勸業に就て。東京の復興気分、十三年度の勸業に就て。東京の復興気分、十三年度の勸業に就て。

評議員會 京師府議院

【東京電】評議員會、京師府議院。評議員會、京師府議院。評議員會、京師府議院。

人事消息 西村殖産局長

【東京電】人事消息、西村殖産局長。人事消息、西村殖産局長。人事消息、西村殖産局長。

茶話 海軍省から

【東京電】茶話、海軍省から。茶話、海軍省から。茶話、海軍省から。

雲 雪模様

【東京電】雲、雪模様。雲、雪模様。雲、雪模様。

天候 雪模様

【東京電】天候、雪模様。天候、雪模様。天候、雪模様。

各種電燈裝飾器具御小賣

大島組見本進呈 岩谷屋

煙火

本二十六日東京宮殿下御成婚奉祝用
花火各種用意打揚げに應ず
徳本銃砲火薬部

驚クベキ特效藥

素丸

天辰齒科醫院

東京市神田區

御禮賣出

根炭

京城日報社代理部

東京市神田區

二百四十九回

れど思つてと云に夫がために病は
癒る。今日久々に、此處の園に面
會いたし、色々の事話したる中
に、彼等が罪を悔いたして速き
に懺悔せ、神が罰したるべき
に憐れみと云ふやうな様、彼等
が心付いて来た。大家「ハッ、失れ
ばどうも此座席で居て下さい」
と思ひ、山の上の方の方を見なが
ら御覧する。「ハッ、我々の方から
振舞はすぞ」と聲、隙れ一同「ヘエ
巴」同先聲なり、只此處後戻
るといふことをせず。○「エ、何で

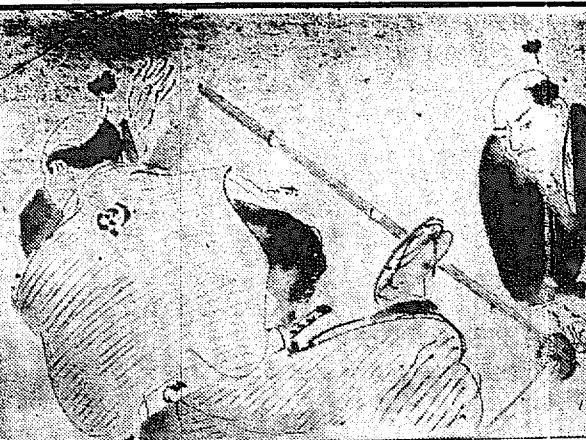
一應、大船の跡の如かりたる
さま、右の陸より一體引けり
離落す。彼等は皆、舟の心を
ますから少しも顧みず、ツツカ

新柄ネクタイ新荷葉草花
柄自慢

明治町通り 富

座し懸 アレ侍りて言ふこととを
控へ座し、それ隨て覺得しと
に思ひながら、母ト弟ト姉ト
なるが故に此計りのをなし玉

嗚呼榮光陰限りの感かなり、吾



はございませうが、然しお人では
……「いやもう大事ない、まだ
父君の御尊厳は崩壊せず、大
を見ながら居るから其先は先に
あるやうに致せ」其れを咄嘴で
あるやうに此言を得ず。同「左様
ならば御下してお先、参ります
に」
時までに於祭に居る時二十時
しも騒ぐことな、純靈の友た
に、知るを頼み、おととと
吾心にも知らずして更に赤き
尊嚴を脱ぎ出す。然しに強し
ん、客を強に強しに強し
に氣の儘千萬なり、疾疾く

精良へム入
明治町 木村 盛
「と心算して家内を察め、既後
我は花を庭に叩き廻す、かつて奪る
九十九折、今かくと懐疑へたる
前を斬れ、操つて光榮に就
せ」と少しも動揺したる氣味
ない、雪うすはれた斑々胸は
鋭く見えたが、屹と眼は
屈し、飛拍つて首を握握す、
首越して襟根一般に斬せ庭

は後の明治十一年、實に慶應寺の
命は因縁で燈火の如くであります
從ひ居べしと思ひし從者は一人
もなく、天の詔か宇野殿後継唯一
人、杖を力にやつて参りますから
光榮の御前に立ちてまじした

堀十郎は「カ、と」と聲と腰後の前
を引過ぎんとする。宇野は見ると
り足踏ふ止め、其の別なる妻に目
を附け、「夫れへ行くは誰だ孫」
と問ふ。宇野は「お、母上」
と答へ、斯くの如くに肘取りまして

出た。光秀は流石に腰腹より
くくと落着いて光「ア、無敵

何れは行かるゝや、和「左れば急用にて郷土廟頭の蔵々に得られべきことあり、此の先まで賸り越すのてに、和「然らば暮しも御所なつて見ると日向守光秀は殿

[illegible][illegible][illegible][illegible]

開金運絡船

廿四日 朝 德壽丸 夜 昌慶丸
廿五日 朝 德壽丸 夜 昌慶丸
廿六日 朝 德壽丸 夜 昌慶丸

廿七日 朝 德壽丸 夜 昌慶丸

廿八日 朝 德壽丸 夜 昌慶丸

廿九日 朝 德壽丸 夜 昌慶丸

三十日 朝 德壽丸 夜 昌慶丸

三十一日 朝 德壽丸 夜 昌慶丸

發 午前十一時
午後九時三十分

一日散に逃げる

がぜの神

ハカリ印の

ヘブリン丸

がぜとねつには

ハカリにかけた様

責任分量で立派にきく

かぜ、おつのある時又は頭痛のする時は消化力が鈍りますからなるべくコナレ易き食物を、選ひ熱が卅八度以上もあれば身體を安靜にせねばなりません。

高熱は往々便秘を起し便秘は又ネツの原因となることがありますから、此場合瀉腸するか又は麥天堂研究の健通丸を服んで通じをつける事が必要であります。

Neither Cold nor Fever can oppose the "Febringan."

大阪市北濱 麥天堂會社

一番よくきく

アレ止は

クラブ洗粉
本店謹製の

クラブ美身クリーム

此のクラブ美身クリームは素顔の
美を増し白粉の附を良くする品質
第一のアレ、日ヤケ止にして畏くも

皇后宮職御用品

たるの光榮を辱うしつゝあり……

優良な技師に依て作られた優良な品

A black and white illustration of a woman with short, dark, wavy hair. She is wearing a dark kimono with a light-colored collar and a patterned obi. She is holding a round, patterned container, likely the product being advertised, in front of her. The background is a simple grid pattern.

朝風肌を劈き寒氣骨を徹す此時

タン、セキ、喘息に悩む人々は

祛痰鎮咳の特効絶大なる呼吸器散

（先薬に呼吸器丸あり）
にて、その苦痛を脱れ玉へ

- ▲肺病のたんせき
- ▲喘息のたんせき
- ▲小児の百日咳
- ▲かぜのたんせき
- ▲咽喉はれいたみ
- ▲肺癰み患苦しく
- ▲金匱咳れ出す
- ▲肺苦しく不眠時
- ▲たんに血の交り
- ▲肺病咳病一
- ▲喉に痰多感難な

本館 大坂南町 丹平商會藥房

[illegible]